

JS-CH1020

ver.001

フルHD対応
2メガピクセル 屋外IRカメラ
取扱説明書



取扱説明書

JAPAN SECURITY SYSTEM
Safety and trust keep to the future

目次

1. 目次	3
2. 取扱上の注意	4
3. 製品概要	5
4. 同梱物一覧	5
5. 製品仕様	6
6. 寸法図	6~7
7. カメラの取付方法	8
8. カメラの配線方法	10
9. メインメニューの種類	11
10. カメラの設定方法	12~36
11. 目的に合わせた設定項目	37
12. アフターサービスについて	37

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
8. CCD センサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CCD センサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗淨紙又は、綿棒を使用して下さい。
9. 指定された温度・湿度以上の環境下での使用はお控え下さい。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承願います。

製品概要


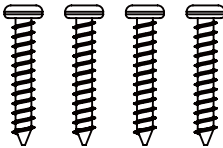

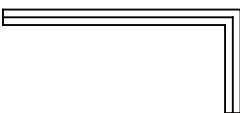

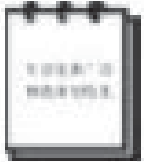
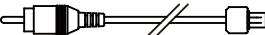
JS-CH1020は最新の映像伝送方式であるHD-SDIに対応、最長で約100m(5C-FB使用時) 遠方まで送信できます。

OSDメニューを利用した画質の調整が可能。設置環境や目的に合わせた撮影が可能です。

夜間での撮影を可能にするデイナイト機能、逆光補正機能、動きを検知するモーション機能、撮影範囲内に映さないエリアを指定できるプライバシーゾーン機能と防犯・監視に必要な最新の技術が組み込まれております。

同梱物一覧

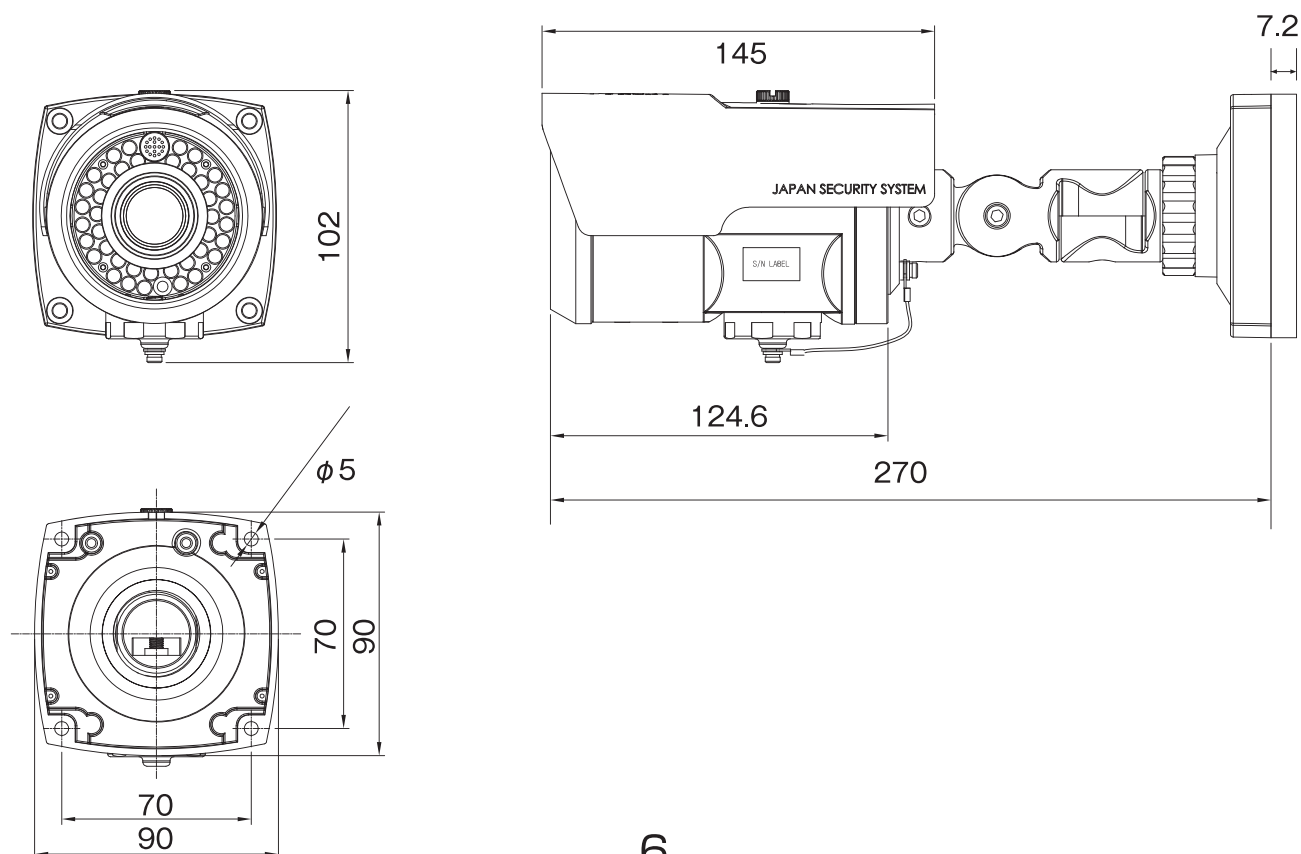
※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラ本体 		<ul style="list-style-type: none"> ・カメラ本体 取付用ねじ×4
	<ul style="list-style-type: none"> ・取り付け固定用 ステー×1 		<ul style="list-style-type: none"> ・六角レンチ×1
	<ul style="list-style-type: none"> ・カメラステー 取付用ねじ×4 		<ul style="list-style-type: none"> ・取扱説明書
	<ul style="list-style-type: none"> ・映像確認用 ケーブル×1 		

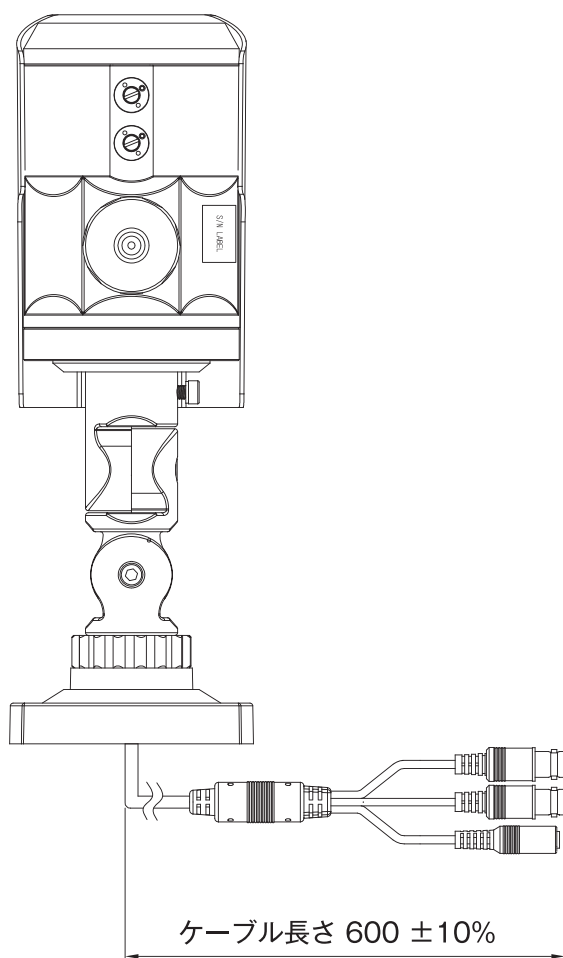
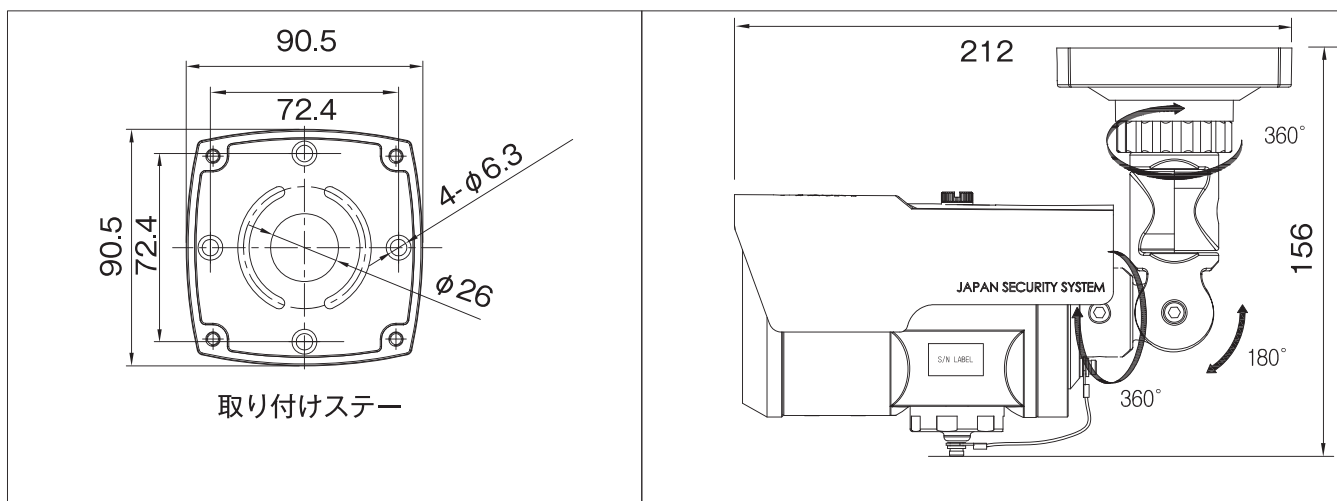
製品仕様

イメージセンサー	Panasonic製1/3インチ 2.1Megapixel CMOS
解像度	2010×1108 pixel
画素数	223万画素
撮影範囲	水平:約28.3~96.2度/上下:約22.8~76.3度
動作可能周囲温度	-10~+50度
最低照度	0.02Lux (赤外線照射時:0Lux)
重量	約1100g (ブラケット付属品除く)
レンズ	f=2.8~10mm
LED个数	42個
赤外線照射距離	最大約30m (屋内最大約50m)
外形寸法	約90 (幅) ×102 (高) ×270 (奥) mm
電源	DC12V
消費電流	約250mA (赤外線照射時約650mA)
逆光補正機能	有り (ACCE機能)
フリッカレス機能	有り

寸法図

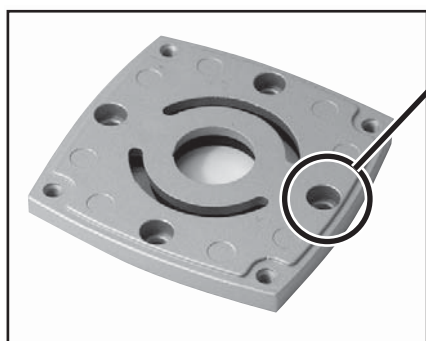


寸法図

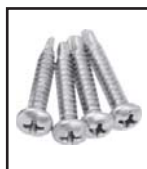


カメラの取付方法

- ① 付属のカメラ取り付けステーを設置します。
天井もしくは壁面に合わせ、付属のネジで設置します。



へこみの大きいネジ穴に付属のネジで壁面に固定します。



付属のネジは2種類ございます。
左のネジをご使用下さい。

- ② 設置したステーにカメラ本体を固定します。



へこみの小さいネジ穴に付属のネジで固定します。



付属のネジは2種類ございます。
左のネジをご使用下さい。

- ③ カメラをステーに取り付けた後、カメラ本体にある関節部を動かし、カメラの向きを調整します。



関節部は付属の六角レンチを使用して緩めたり締めたりします。

- ④ カメラをモニターに接続し、映像を見ながら撮影範囲のピントを調整します。
⑤ OSDメニューを利用し、映像の色味を調整したら、取り付け完了です。
※通常は、出荷の際の設定のままでご使用いただけます。

撮影範囲の調整方法

- ① カメラ下部にある調整ネジをマイナスドライバー等で回して調整します。



調整ネジ



撮影範囲を調整します。
左に回すと広角になり、右に回すと望遠になります。



ピントを調整します。
撮影目的の場所にピントが合うように回して調整します。

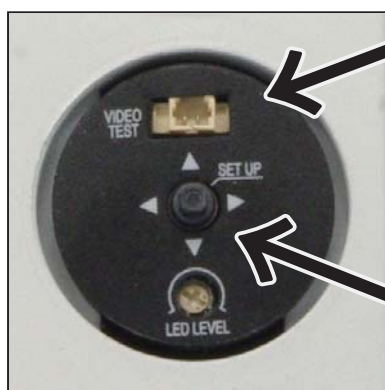
カメラの設定方法

- ① 本体下部にあるスイッチカバーを反時計回りに回して開けます。



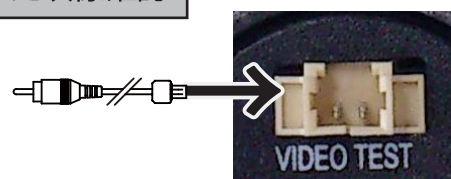
スイッチカバー

- ② OSDメニューを利用し、映像の色味を調整します。



映像確認用ケーブルを利用した映像確認

付属の映像確認用ケーブルを使用することで、配線後でも手元で映像確認が可能です。



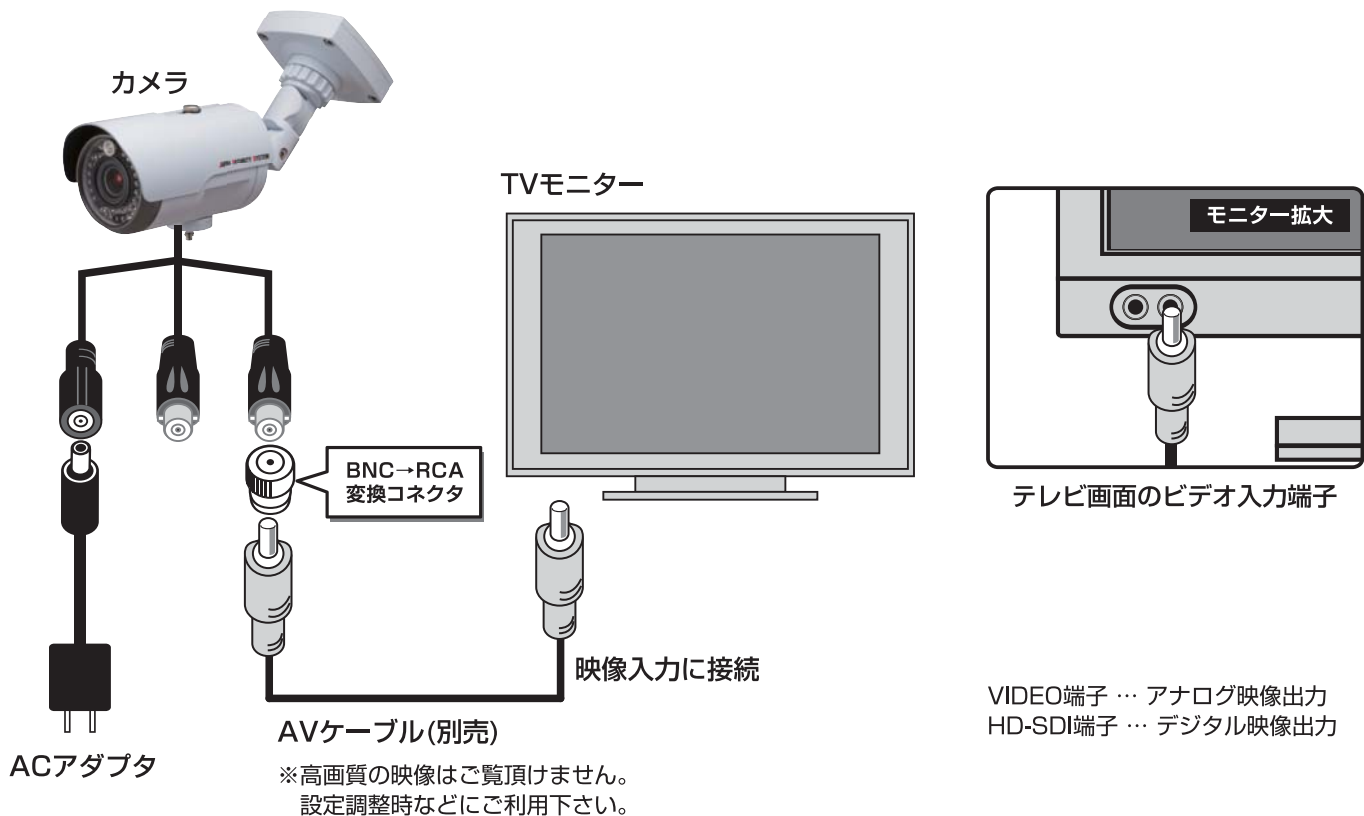
十字キーの操作方法

上に押す：カーソルを上に移動
中央に押す：メニューの表示/決定
右に押す：カーソルを右に移動
下に押す：カーソルを下に移動
左に押す：カーソルを左に移動

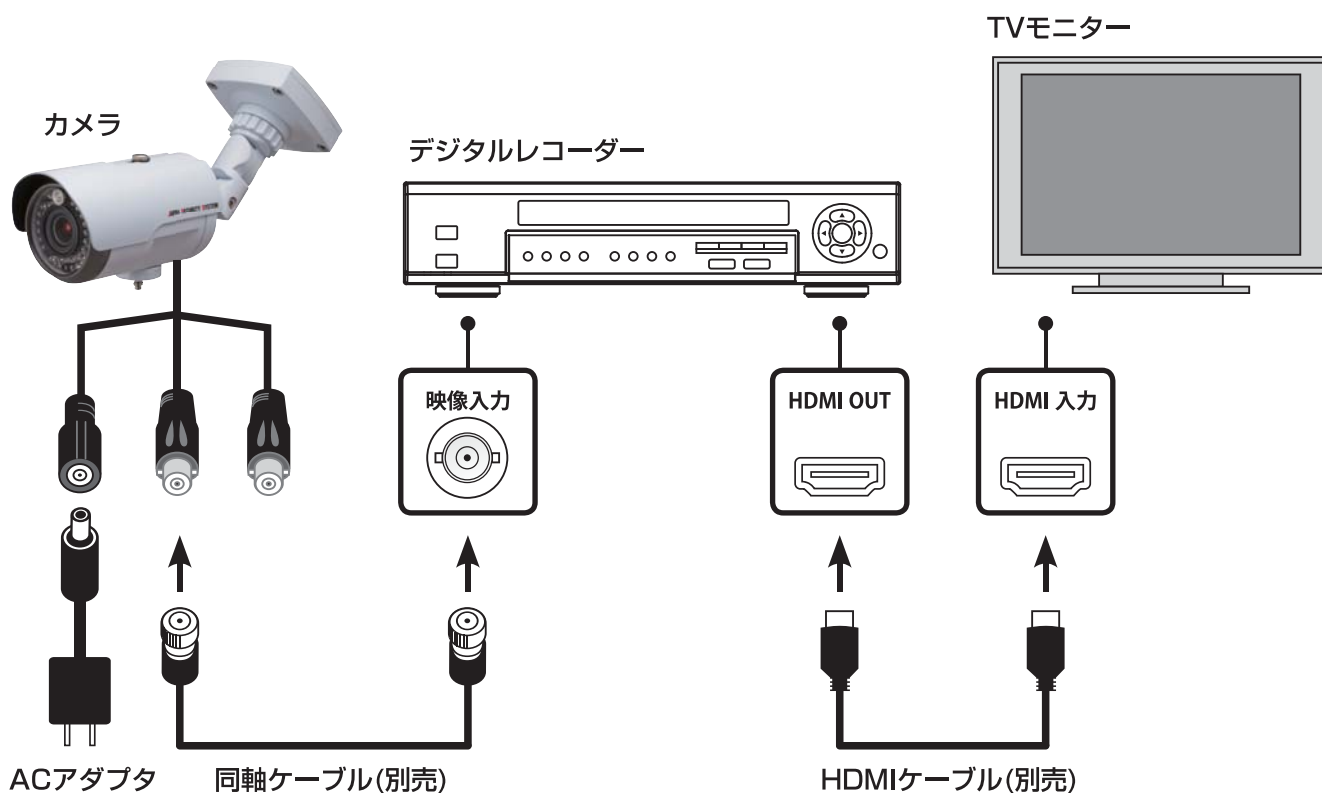


カメラの配線方法

■テレビモニターへの接続方法



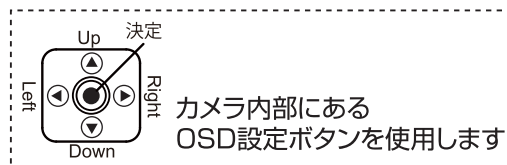
■デジタルレコーダーへの接続方法



メインメニューの種類

カメラ本体内部にある決定ボタン \odot を押してメインメニューを表示します。
各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

メインメニュー	
① 1.レンズ	DC \downarrow
② 2.露出補正	\downarrow
③ 3.ホワイトバランス	自動追従型
④ 4.デイ&ナイト機能	赤外線連動 \downarrow
⑤ 5.ノイズリダクション	\downarrow
⑥ 6.特殊機能	\downarrow
⑦ 7.調整	\downarrow
⑧ 8.リセット	\downarrow
⑨ 9.戻る	\downarrow



① レンズ(P.12)

※本機では必ず[DC]を選択してください。

② 露出補正(P.13～18)

シャッタースピード、AGC(オートゲインコントロール)、感度アップ、逆光補正、ワイドダイナミックの設定を行います。

③ ホワイトバランス(P.19)

さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定を行います。

④ デイ&ナイト機能(P.20～22)

常時カラー撮影、常時モノクロ撮影、光源が少なくなった際のみモノクロ撮影の設定を行います。

⑤ ノイズリダクション(P.23)

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する設定を行います。

⑥ 特殊機能(P.24～31)

カメラタイトル、表示(フリーズ・ミラー・デジタルズーム・ネガティブイメージ)の設定を行います。

⑦ 調整(P.32～34)

画像の色味・コントラストの調整を行います。

⑧ リセット(P.35)

変更した設定を工場初期値に戻します。

⑨ 戻る(P.35)

メインメニューを終了します。

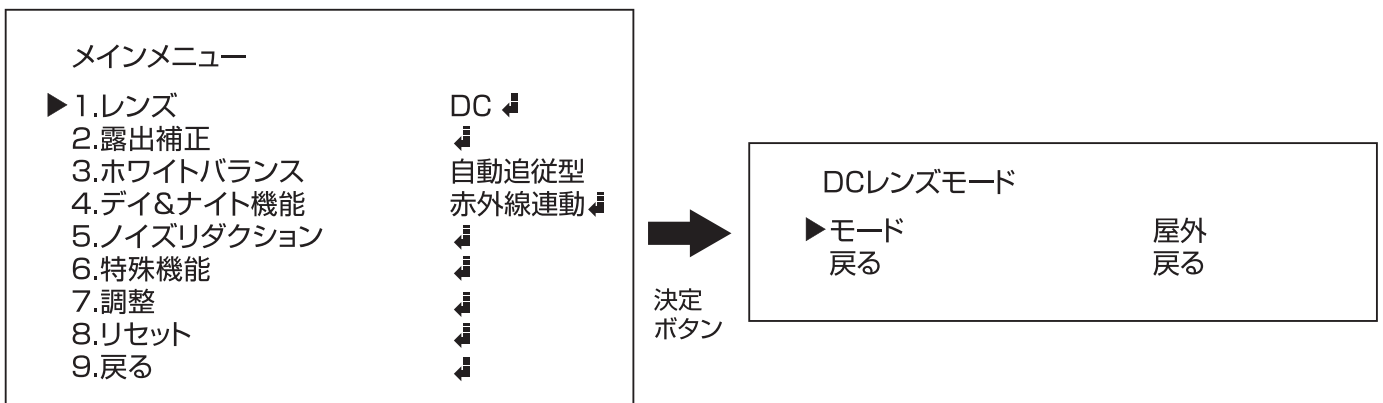
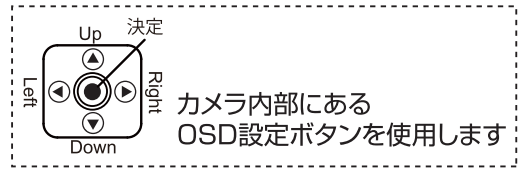
レンズ

DCレンズモード

レンズの設定を行います。

撮影場所に応じてDCレンズの設定を変更します。設定は屋内、屋外から選びます。【初期値:屋外】

1. 決定ボタン \odot を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で[レンズ]を選択します。
3. 決定ボタン \odot を押し、詳細設定に入ります。
4. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で[モード]にカーソルを合わせ、左右ボタン \blacktriangleleft \blacktriangleright で設定を変更します。



露出補正

シャッタースピード

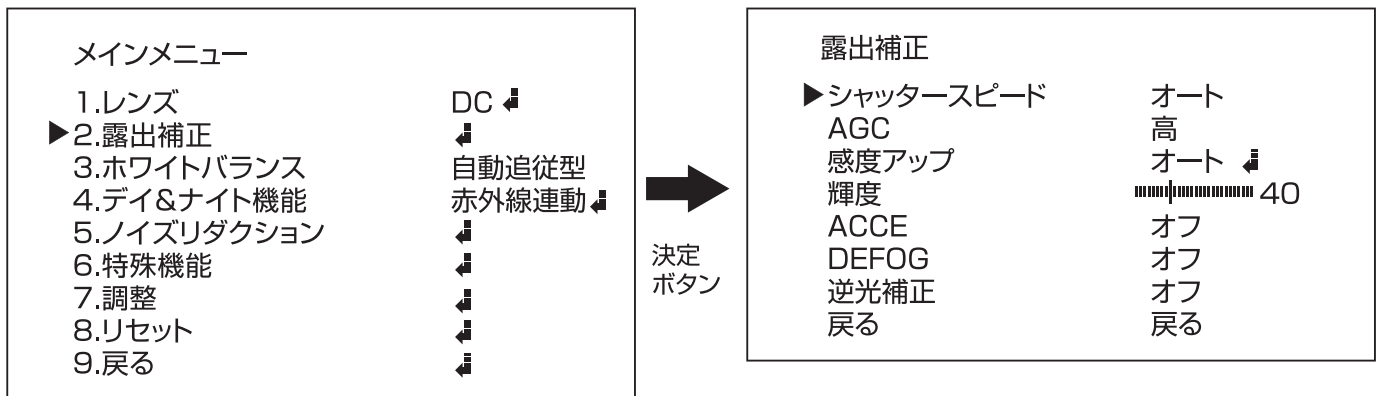
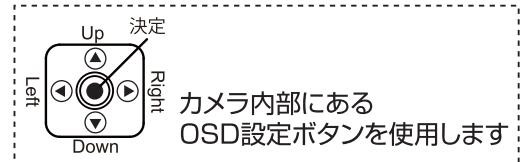
シャッター速度の設定を行います。

設定は1/30、1/60、FLK(フリッカレス)、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/5000、1/10000、1/50000、×2、×4、×6、×8、×10、×15、×20、×30、×60、オートから選びます。【初期値:オート】

※シャッタースピードを速くすると、動きの速いものをぶれずに撮影できますが、光を取り込む時間が短くなるので、十分な光量が必要です。逆に、シャッタースピードを遅くすると、光を取り込む時間が増え、暗い場所での撮影も可能になりますが、動いている被写体を撮影した場合に、ブレが発生することがあります。

※東日本(50Hz)地域でのご利用時、映像にちらつき(フリッカー)が出る場合は、FLK(フリッカレス)にてお使い下さい。

1. 決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン(▲▼)で【露出補正】を選択します。
3. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。



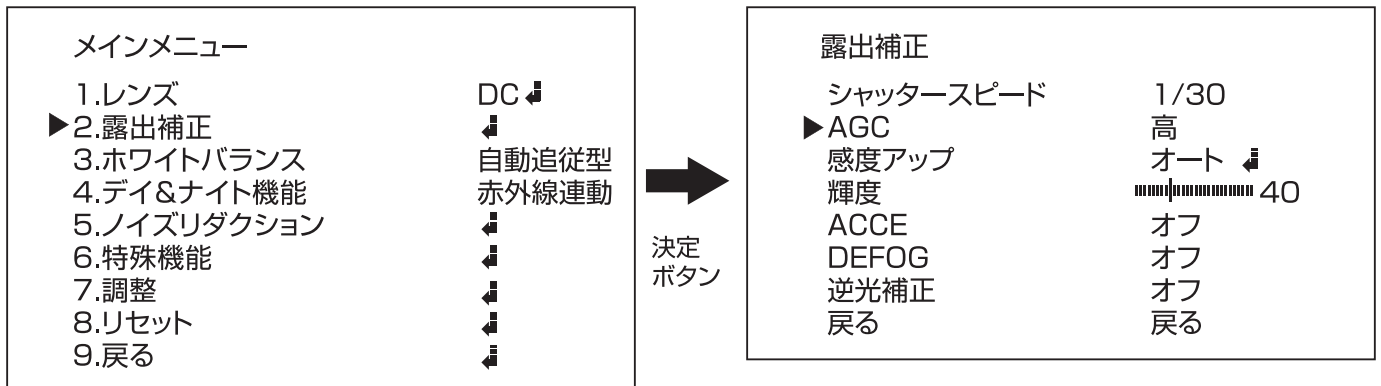
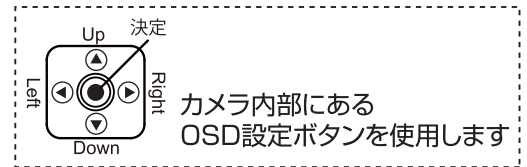
4. 上下ボタン(▲▼)で【シャッタースピード】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で値を変更します。

露出補正

AGC (オートゲインコントロール)

撮影場所に応じて映像信号の強弱を一定にし、見やすい映像に調整する機能です。
設定は【オフ、低、中、高】から選びます。【初期値:高】

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【露出補正】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

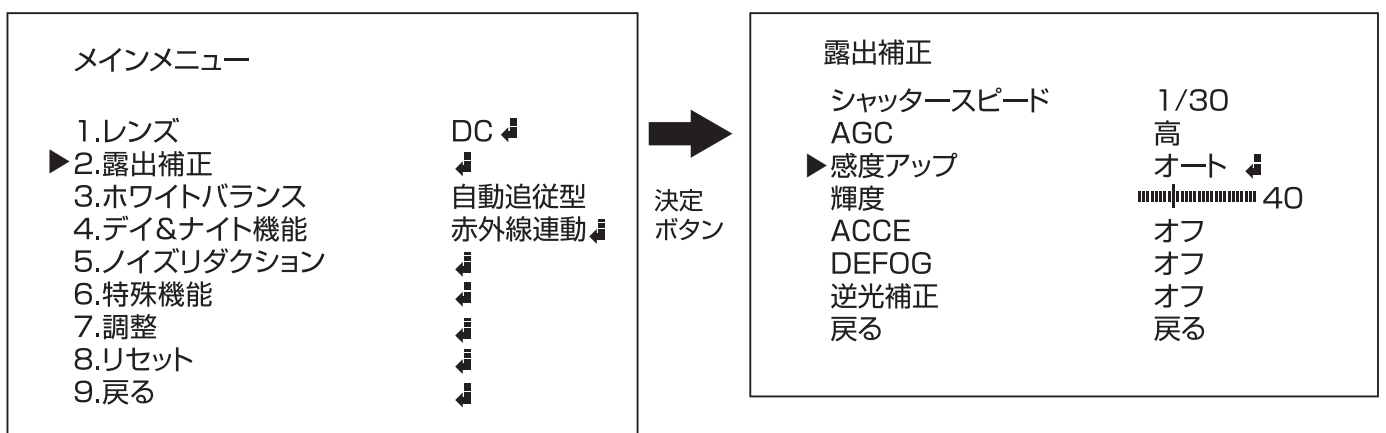
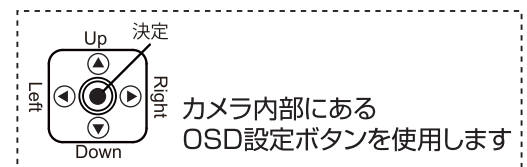


4. 上下ボタン▲▼で【AGC】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。

感度アップ

撮影場所に応じて光の量を調整することができる機能です。
設定は【オフ、オート】から選びます。【初期値:オート】

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【露出補正】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



4. 上下ボタン▲▼で【感度アップ】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。
5. 設定を【オート】にした状態で、決定ボタン●を押すと詳細設定が行えます。

露出補正

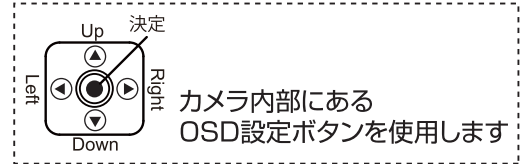
感度アップ

詳細設定

感度【オート】の強弱の設定が可能です。

設定は【×2、×4、×6、×8、×10、×15、×20、×30、×60】から選びます。【初期値:×10】

1. 上下ボタン▲▼で【感度アップ】を選択します。
2. 左右ボタン◀▶で感度の倍率を選択します。



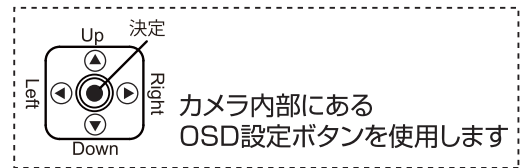
感度アップ	
▶ 感度アップ 戻る	×10 戻る ◀

輝度

明るさの調整を行います。

設定は【1～100(初期値:40)】から選ぶことができ、数値が高いほど明るくなります。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【露出補正】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



メインメニュー	
1. レンズ	DC ◀
▶ 2. 露出補正	◀
3. ホワイトバランス	自動追従型
4. デイ&ナイト機能	赤外線連動 ◀
5. ノイズリダクション	◀
6. 特殊機能	◀
7. 調整	◀
8. リセット	◀
9. 戻る	◀



決定
ボタン

露出補正	
シャッタースピード	1/30
AGC	高
感度アップ	オート ◀
▶ 輝度	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■ 40
ACCE	オフ
DEFOG	オフ
逆光補正	オフ
戻る	戻る

4. 上下ボタン▲▼で【輝度】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。

露出補正

逆光補正

逆光撮影時に被写体の黒つぶれを補正する設定が可能です。
設定は【オフ、BLC、HSBLC】から選ぶことが可能です。

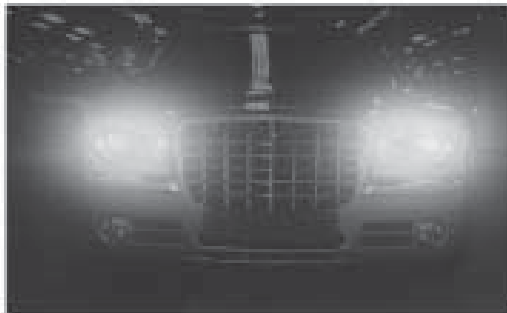
○逆光補正オフ



○逆光補正BLC



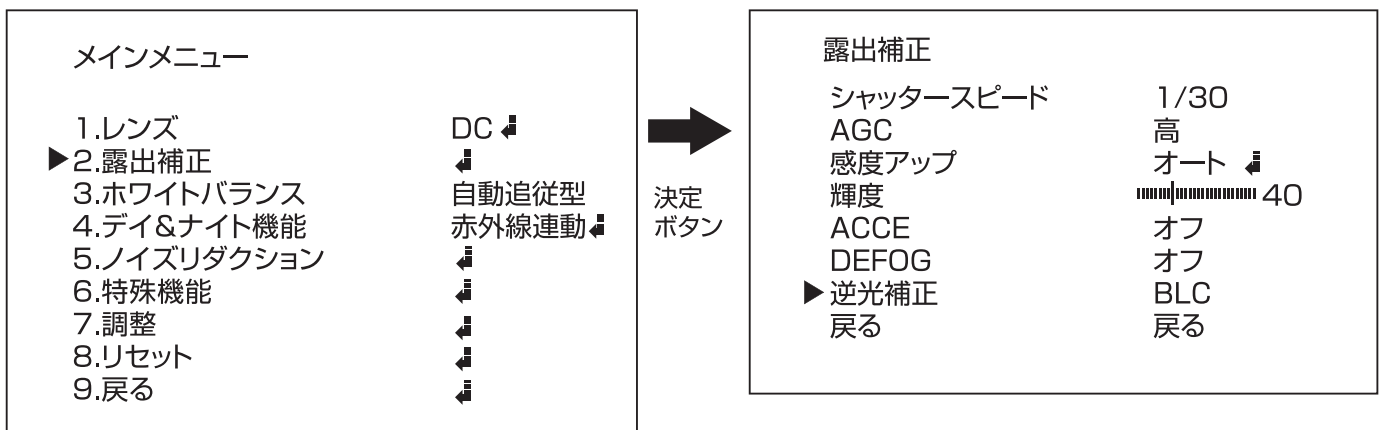
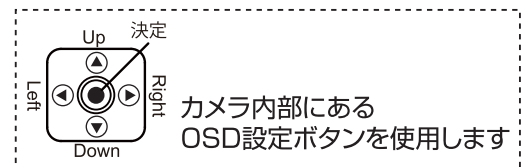
○逆光補正オフ



○逆光補正HSBLC



1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【露出補正】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。








4. 上下ボタン▲▼で【逆光補正】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。
5. 設定を【BLC】もしくは【HSBLC】にした状態で、決定ボタン●を押すと詳細の設定が可能です。
(次ページへ)

露出補正

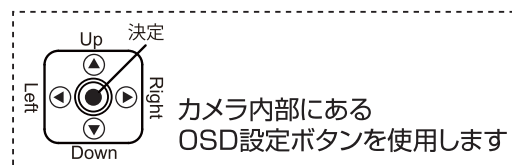
逆光補正

BLC詳細設定

逆光補正を行うエリア(範囲)の設定が可能です。
撮影範囲の逆光になる箇所を指定します。

露出補正 シャッタースピード 1/30 AGC 高 感度アップ オート  輝度  40 ACCE オフ DEFOG オフ ▶ 逆光補正 BLC 戻る 戻る	決定 ボタン	BLC ① ゲイン 中 ② エリア選択  ③ 初期設定  戻る 戻る 
---	-----------	--

- ① ゲイン…電気信号の増幅値の設定 【低/中/高から選択】
- ② エリア選択…エリアの設定を行います。
※エリアの設定はP.36をご覧ください。
- ③ 初期設定…初期値に戻します。








※設定の変更は上下ボタン(▲▼)でカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で変更します。

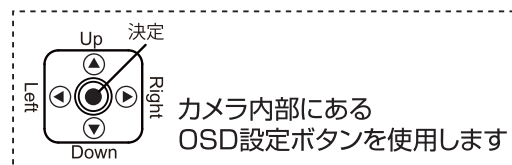
逆光補正

HSBLC詳細設定

ハイスポットライト逆光補正【HSBLC】を行うエリア(範囲)の設定が可能です。
撮影範囲の逆光になる箇所を指定します。

露出補正 シャッタースピード 1/30 AGC 高 感度アップ オート  輝度  40 ACCE オフ DEFOG オフ ▶ 逆光補正 HSBLC 戻る 戻る	決定 ボタン	HSBLC ① 選択 エリア1 ② 表示 オン  ③ レベル  40 ④ モード 終日 ⑤ ブラックマスク オン ⑥ 初期設定  戻る 戻る
---	-----------	--

- ① 選択…調整するエリアを選択します。
- ② 表示…エリアの表示非表示を設定します。【値:オン/オフ/初期値:オン】
※オン時(モードで終日を選択、ブラックマスクがオンの時)詳細設定あり。
- ③ レベル…電気信号の増幅値の設定します。【値:0~100/初期値:40】
- ④ モード…【終日】【夜】から選びます。【値:終日、夜/初期値:終日】
- ⑤ ブラックマスク…強い光の当たる箇所を黒く塗りつぶします。
エリアの設定を行います。【値:オン/オフ】
- ⑥ 初期設定…初期値に戻します。

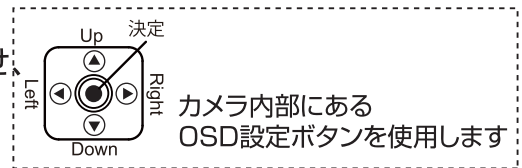


※設定の変更は上下ボタン(▲▼)でカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で変更します。

ホワイトバランス

見た目に近い色に補正する設定が可能です。
設定は【自動追従型、自動ワンプッシュ型、屋内、屋外、マニュアル】から選びます。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイトバランス】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。
3. 【マニュアル】を選択中に決定ボタン●を押すと、詳細設定に進みます。



メインメニュー

1.レンズ	DC
2.露出補正	↓
▶3.ホワイトバランス	MANUAL
4.デイ&ナイト機能	赤外線連動
5.ノイズリダクション	↓
6.特殊機能	↓
7.調整	↓
8.リセット	↓
9.戻る	↓



マニュアル WB

▶① 青		50
② 赤		50
戻る		戻る

- ① 青…映像の青みを設定します。
【値:0~100 初期値:50】
- ② 赤…映像の赤みを設定します。
【値:0~100 初期値:50】

各設定の違い

●自動追従型

自動で調整を行います。通常的环境下で使用する場合はこちらを選択します。

●自動ワンプッシュ型

このモードでは、特定の対象物に合わせてホワイトバランスを自動的に調整します。
カメラで白い紙を写している間にSETボタンを押すことでホワイトバランスを自動的に最適化します。
対象物を変えたときは、再度上記の設定を行って下さい。

●屋内

このモードでは、色温度が1800~8500Kの環境で選択します。主に屋内環境で使用します。

●屋外

このモードでは、色温度が1800~10500Kの環境で選択します。ナトリウム光の影響を受ける屋外環境で使用します。

●マニュアル

手動で調整を行います。
ホワイトバランスの赤(赤ゲイン)と青(青ゲイン)を手動で調整します。

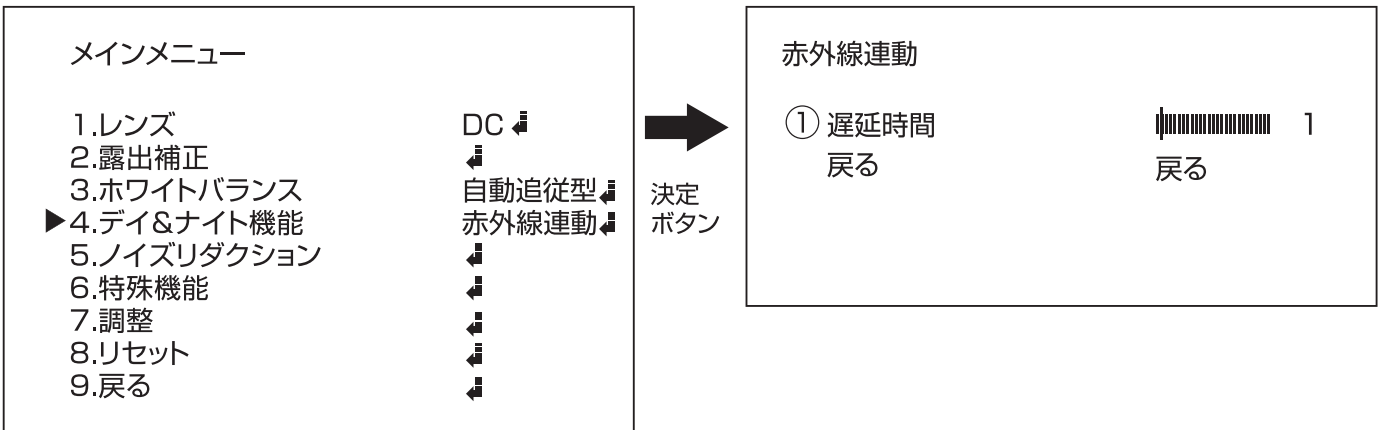
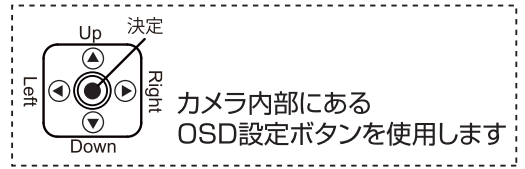
デイ&ナイト機能

可視光だけでなく近赤外線などより多くの光を取り入れてカメラの感度を高める機能です。設定は【赤外線連動、オート、カラー、黒白】から選びます。【初期値:赤外線連動】

デイ&ナイト

赤外線連動

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【デイ&ナイト機能】にカーソルを合わせた状態で左右ボタン◀▶で設定を変更します。
3. 【赤外線連動】を選択中に決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- ① 遅延時間…カラーから白黒、白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。【値:0~60/初期値:1】

デイ&ナイト機能

○オート選択時昼間の映像



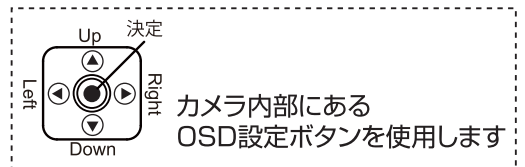
○オート選択時の夜間の映像



デイ&ナイト

オート

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【デイ&ナイト機能】にカーソルを合わせた状態で左右ボタン◀▶で設定を変更します。
3. 【オート】を選択中に決定ボタン●を押して詳細設定に進みます。



メインメニュー

- | | |
|---------------|---------|
| 1. レンズ | DC ↓ |
| 2. 露出補正 | ↓ |
| 3. ホワイトバランス | 自動追従型 ↓ |
| ▶ 4. デイ&ナイト機能 | オート ↓ |
| 5. ノイズリダクション | ↓ |
| 6. 特殊機能 | ↓ |
| 7. 調整 | ↓ |
| 8. リセット | ↓ |
| 9. 戻る | ↓ |



D&N オート

- | | | |
|-------------|--|----|
| ① 遅延時間 | | 5 |
| ② 昼→夜 切替レベル | | 80 |
| ③ 夜→昼 切替レベル | | 30 |
| 戻る | | 戻る |

- ① 遅延時間…カラーから白黒、白黒からカラーに切り替わるタイミングを設定します。【値:0~60/初期値:5】
- ② 昼→夜切替レベル…カラーから白黒に切り替わるレベルを設定します。【値:0~100/初期値:80】
- ③ 夜→昼切替レベル…白黒からカラーに切り替わるレベルを設定します。【値:0~100/初期値:30】

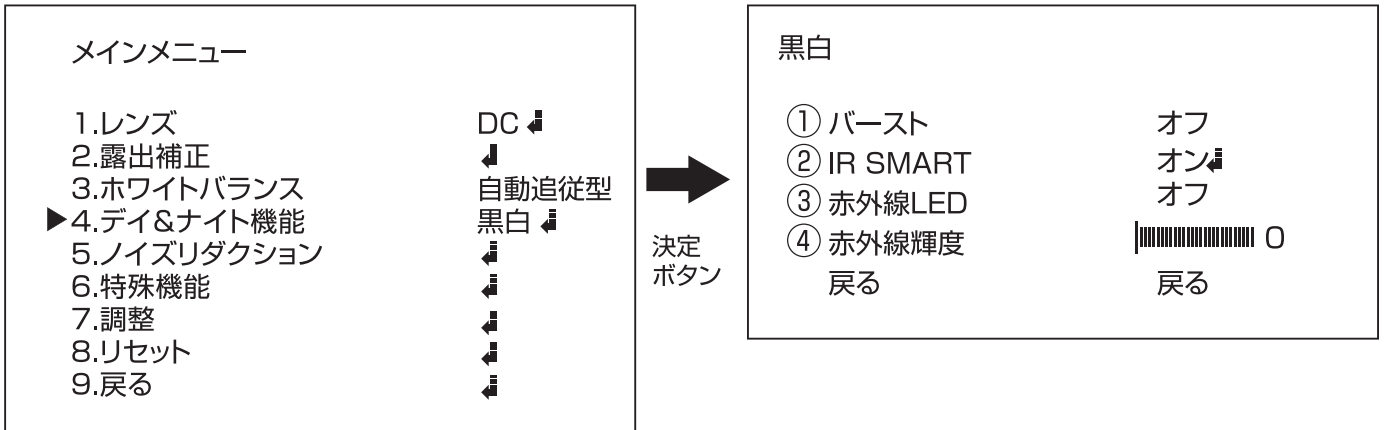
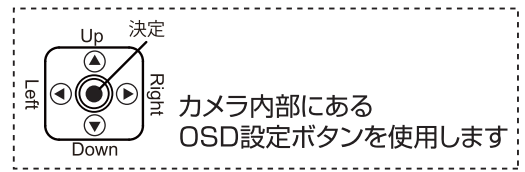
●切替時間について

周囲が暗くなった後、設定した時間経過後に白黒撮影に切り替わります。
 周囲が明るくなった場合は、設定した時間経過後にカラー撮影に戻ります。
 夜間、車のヘッドライトが一時的に画面に映りこむような場合、ヘッドライトが映りこむたびにカラー撮影に切り替わることを防ぐことができます。

デイ&ナイト機能

デイ&ナイト機能 黒白

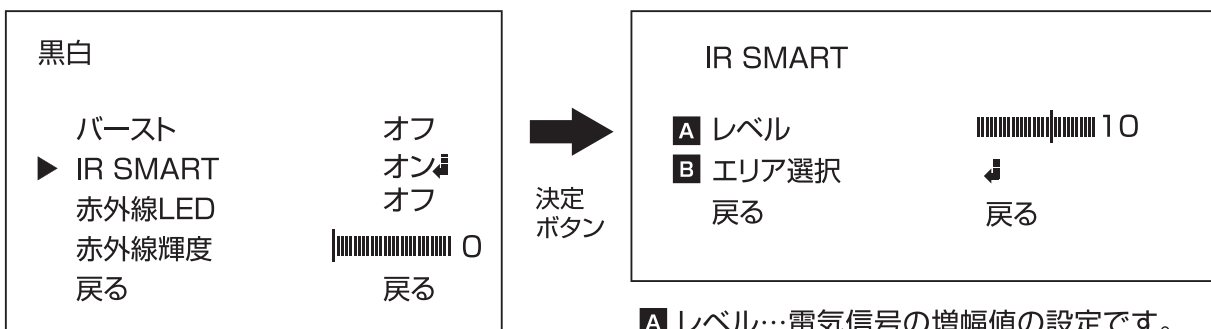
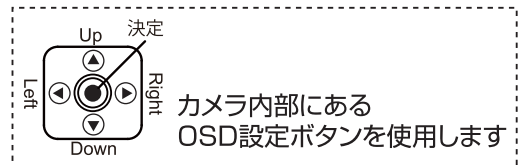
1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【デイ&ナイト機能】にカーソルを合わせた状態で左右ボタン◀▶で設定を変更します。
3. 【黒白】を選択中に決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



- ①バースト…オンにすると白黒画像をきれいに表示します。※黒白選択時のみ有効【値:オン、オフ/初期値:オフ】
- ②IR SMART…赤外線の照射レベルを被写体の距離に応じて自動で調整します。【値:オン、オフ/初期値:オン】
※IR SMARTは詳細設定も行います。

IR SMART 詳細設定

※赤外線照射の強弱、範囲の設定がおこなえます。
【IR SMART】を選択中に決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



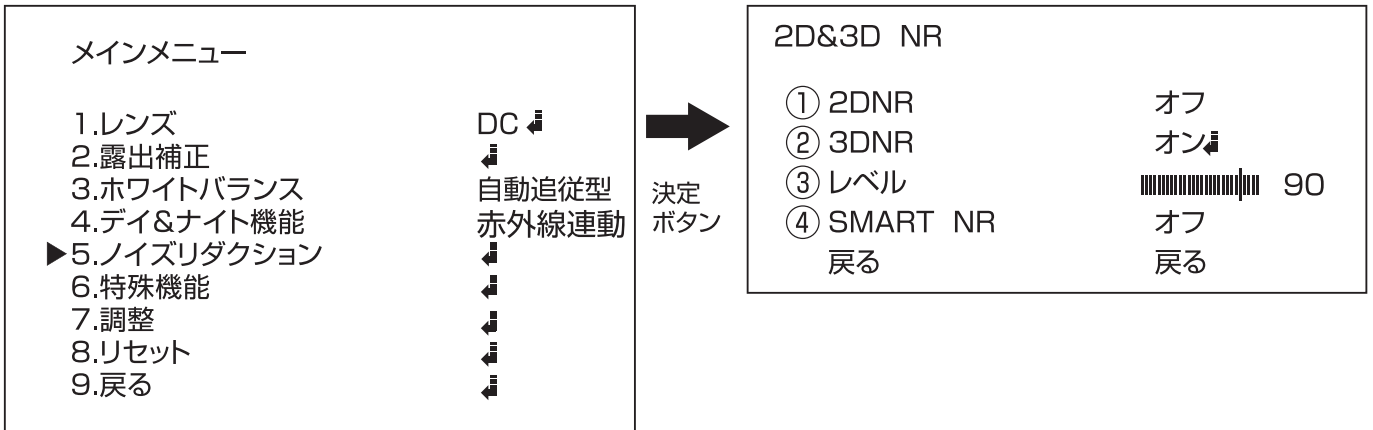
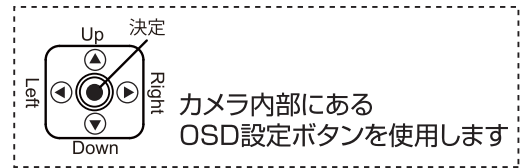
- A** レベル…電気信号の増幅値の設定です。
【値:0~15/初期値:10】
- B** エリア選択…エリアの設定を行います。
※エリアの設定はP.36をご覧ください。

- ③赤外線LED…【値:オン、オフ/初期値:オフ】
- ④赤外線輝度…【値:0~100/初期値:0】

ノイズリダクション

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する機能です。
設定は【オン、オフ】から選びます。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ノイズリダクション】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

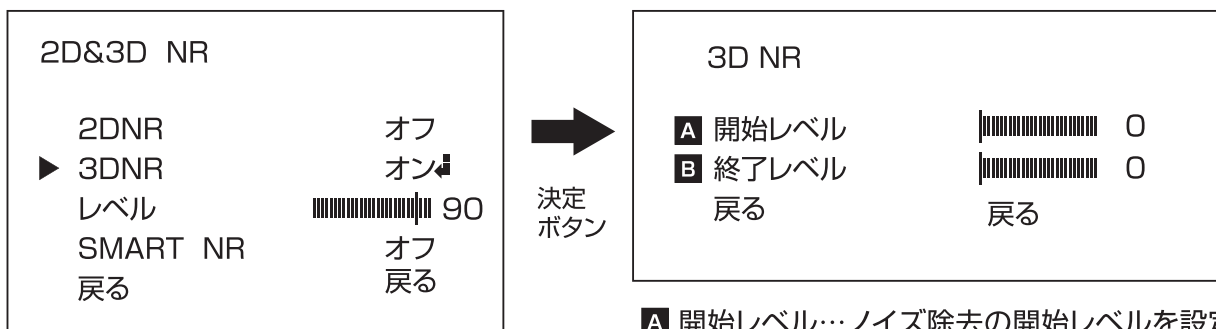
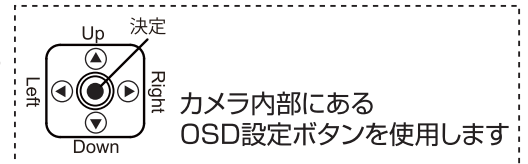


- ① 2DNR…低照度下で発生するノイズを抑制します。【値:オン、オフ/初期値:オフ】
- ② 3DNR…映像の各フレームごとの差分からノイズを検出し除去する機能です。【値:オン、オフ/初期値:オン】
※3DNRは詳細設定も行います。

3DNR 詳細設定

低照度環境下でバックグラウンドノイズのレベルを軽減するために
使用します。

【オン】を選択中に決定ボタン●を押し、詳細設定に
進みます。



A 開始レベル…ノイズ除去の開始レベルを設定します。
【値:0～100/初期値:0】

B 終了レベル…ノイズ除去の終了レベルを設定します。
【値:0～100/初期値:0】

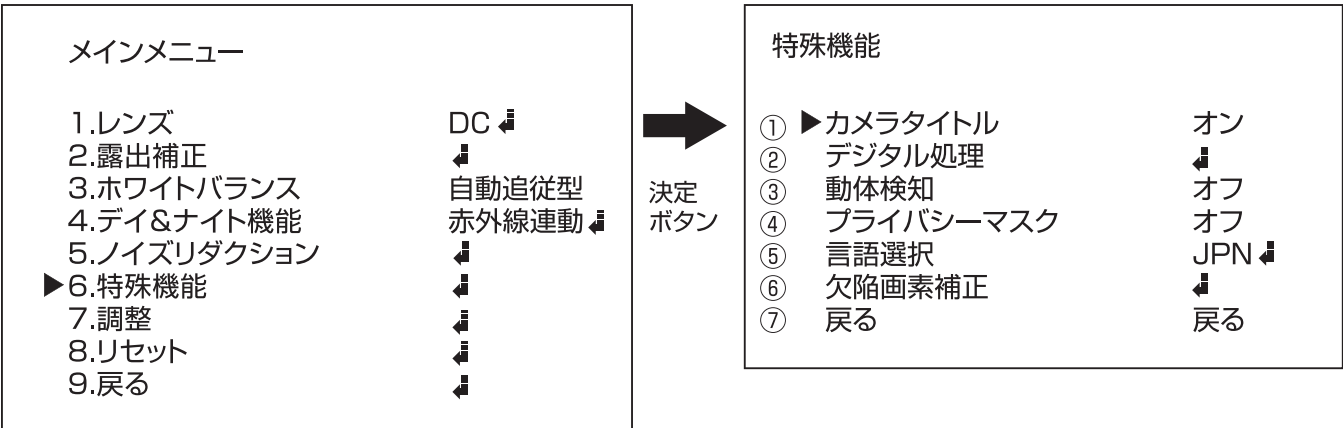
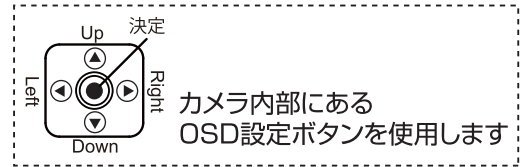
- ③ レベル…ノイズ除去のレベルを設定します。【値:0～100/初期値:90】
- ④ SMART NR…照度の低い環境下でノイズを軽減する為の機能です。【初期値:オフ】

特殊機能

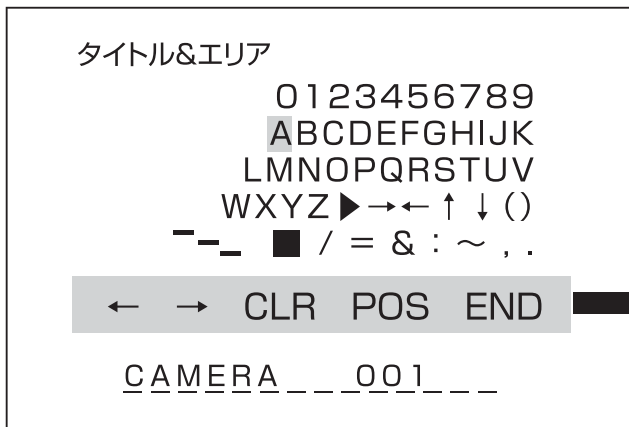
カメラタイトル

映像内にカメラのタイトルを表示することができる機能です。
また、カメラの名前を自由に設定することが可能です。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【特殊機能】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



4. 上下ボタン▲▼で【カメラタイトル】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。
5. 設定を【オン】の状態に決定ボタン●を押すと入力画面が表示されます。(下図参照)



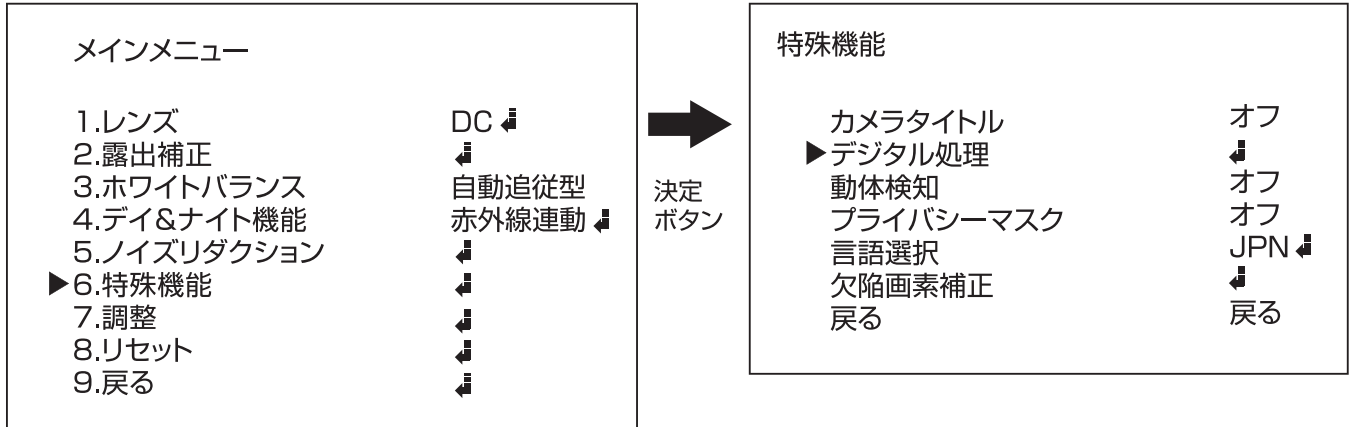
- ← : 決定ボタン●を押すと左に一文字移動します。
- : 決定ボタン●を押すと右に一文字移動します。
- CLR : 決定ボタン●を押すと文字を全て消去します。
- POS : 決定ボタン●を押し、表示位置を上下左右ボタン▲▼◀▶で設定します。
もう一度決定ボタン●を押すとタイトル入力に戻ります。
- END : 決定ボタン●を押すと保存して【特殊機能】に戻ります。

特殊機能

デジタル処理

設置環境に応じて色々な表示方法が選べます。
また、デジタルズームで拡大して撮影することも可能です。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【特殊機能】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。

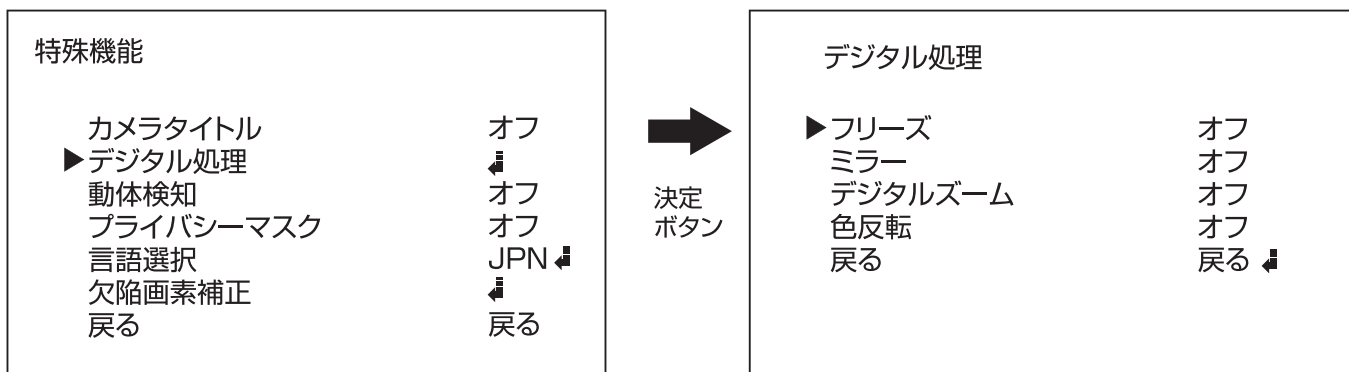
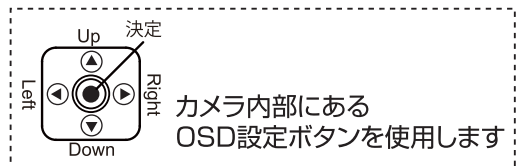


4. 上下ボタン▲▼で【デジタル処理】にカーソルを合わせ、決定ボタン●を押すと詳細が表示されます。

デジタル処理 フリーズ

撮影映像を静止します。
※一旦電源を切ると静止した映像は消去されます。

1. 上下ボタン▲▼で【デジタル処理】を選択します。
2. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



3. 上下ボタン▲▼で【フリーズ】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で【オン】にすると映像が静止します。※【オフ】に変更すると通常に戻ります。

特殊機能

デジタル処理

ミラー

映像の表示形式を設定します。
設定は【オフ、水平反転、垂直反転、回転】から
選びます。

1. 上下ボタン(▲▼)で【デジタル処理】を選択します。
2. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。



<p>特殊機能</p> <ul style="list-style-type: none"> カメラタイトル オフ ▶ デジタル処理 ↓ 動体検知 オフ プライバシーマスク オフ 言語選択 JPN ↓ 欠陥画素補正 ↓ 戻る 戻る 	<p>決定 ボタン</p>	<p>デジタル処理</p> <ul style="list-style-type: none"> フリーズ オフ ▶ ミラー オフ デジタルズーム オフ 色反転 オフ 戻る 戻る
--	-------------------	--

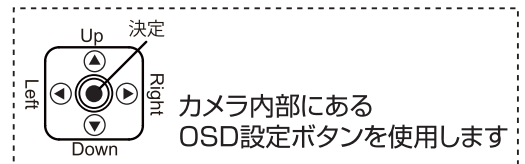
3. 上下ボタン(▲▼)で【ミラー】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で設定を変更します。

デジタル処理

デジタルズーム

被写体を拡大して撮影することが出来ます。
設定は【オン、オフ】から選びます。

HD-SDI ケーブル接続のみ有効な機能です。
BNC 端子での映像出力には対応していません。



1. 上下ボタン(▲▼)で【デジタル処理】を選択します。
2. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。

<p>特殊機能</p> <ul style="list-style-type: none"> カメラタイトル オフ ▶ デジタル処理 ↓ 動体検知 オフ プライバシーマスク オフ 言語選択 JPN ↓ 欠陥画素補正 ↓ 戻る 戻る 	<p>決定 ボタン</p>	<p>デジタル処理</p> <ul style="list-style-type: none"> フリーズ オフ ミラー オフ ▶ デジタルズーム オン 色反転 オフ 戻る 戻る
--	-------------------	--

3. 上下ボタン(▲▼)で【デジタルズーム】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で設定を変更します。
4. 設定を【オン】にした状態で、決定ボタン(●)を押すと詳細の設定が可能です。(次ページへ)

特殊機能

デジタル処理 | デジタルズーム

ズーム以外にもパンチルトの設定も可能です。

※設定の変更は上下ボタン(▲▼)でカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で変更します。



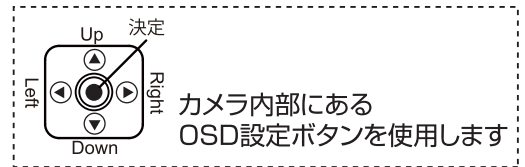
デジタルズーム	
① PIP	オン
② デジタルズーム	× 2.0
③ パンチルト	↓
④ 初期設定	↓
戻る	戻る

- ① PIP…ピクチャーインピクチャー表示【値:オン、オフ/初期値:オン】
- ② デジタルズーム…拡大する倍率
【値:×2.0～64倍ズーム/初期値:×2.0】
- ③ パンチルト…撮影範囲を左右上下に移動します。
- ④ 初期設定…初期設定に戻します。

デジタル処理 | 色反転

写真のネガフィルムと同じように色を反転させて表示する機能です

1. 上下ボタン(▲▼)で【デジタル処理】を選択します。
2. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。



特殊機能	
カメラタイトル	オフ
▶ デジタル処理	↓
動体検知	オフ
プライバシーマスク	オフ
言語選択	JPN ↓
欠陥画素補正	↓
戻る	戻る



決定
ボタン

デジタル処理	
フリーズ	オフ
ミラー	オフ
デジタルズーム	オフ
▶ 色反転	オフ
戻る	戻る

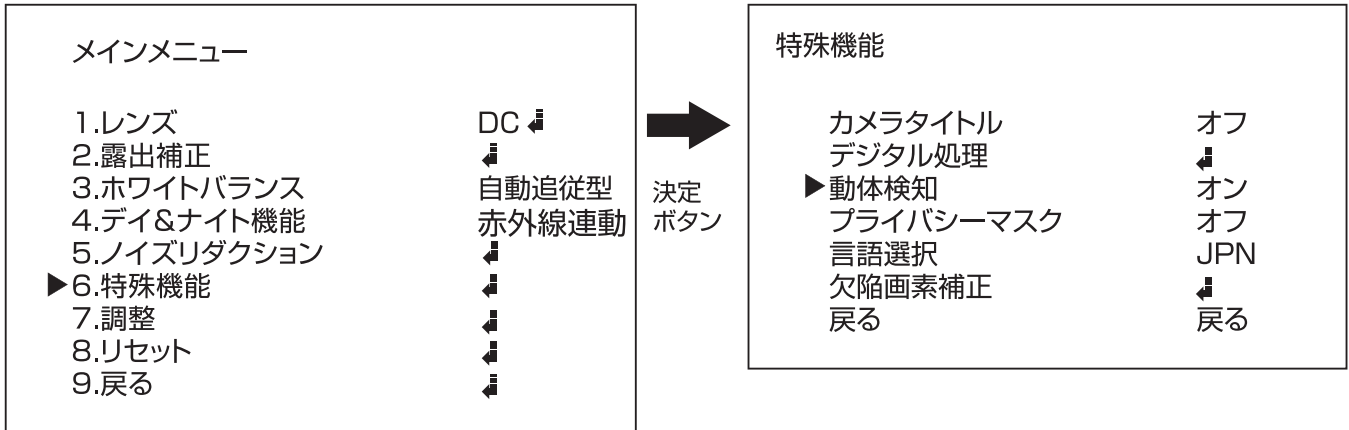
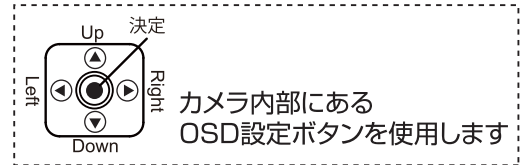
3. 上下ボタン(▲▼)で【色反転】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で設定を変更します。

特殊機能

動体検知

撮影範囲に動きがあった時に文字や色でお知らせを行います。
また、動きを検知する範囲の設定を行うことも可能です。

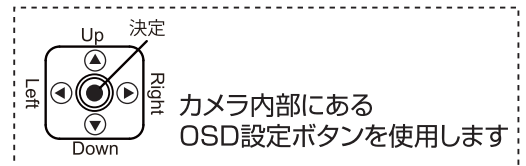
1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【特殊機能】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



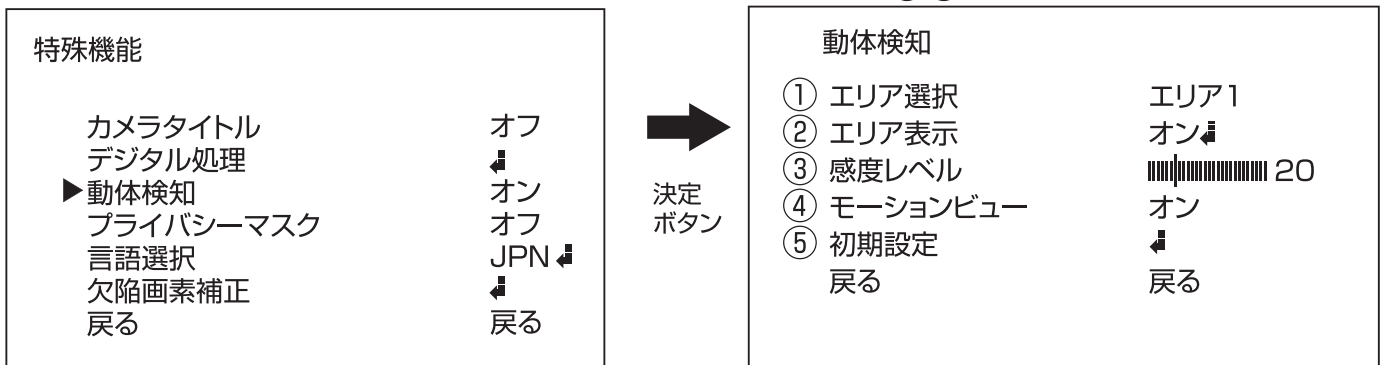
4. 上下ボタン▲▼で【動体検知】にカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で設定を変更します。
5. 設定を【オン】にした状態で、決定ボタン●を押すと詳細の設定が可能です。

動体検知 詳細設定

モーションの詳細設定が可能です。



※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で変更します。



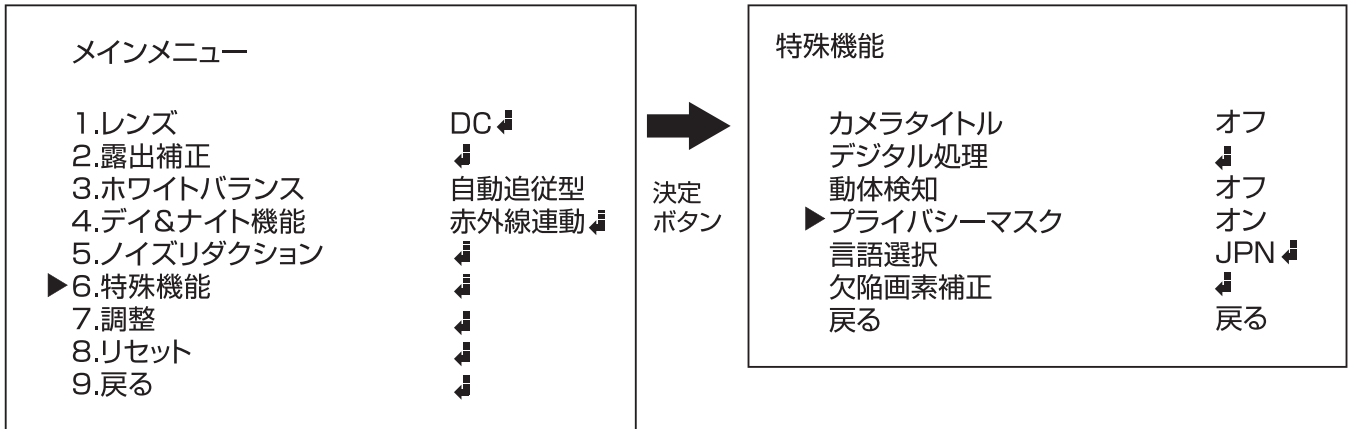
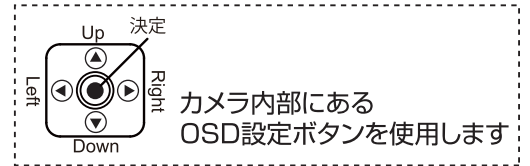
- ① エリア選択…編集するエリアを選択します。【エリアは最大3つまで設定が可能です】
- ② エリア表示…エリアの有効・無効、有効の際の詳細設定を行います。【値:オン、オフ/初期値:オン】
※エリアの設定はP.36をご覧ください。
- ③ 感度レベル…動きを検知する感度を設定します。【値:0~60/初期値:20】
※値が高いほど感度が弱くなります。
- ④ モーションビュー…動きがあった際に画面上に[MOTION]と文字が表示されます。【オン/オフ】
- ⑤ 初期設定…初期設定に戻します。

特殊機能

プライバシーマスク

撮影範囲内で撮影を行わない場所の設定が可能です。

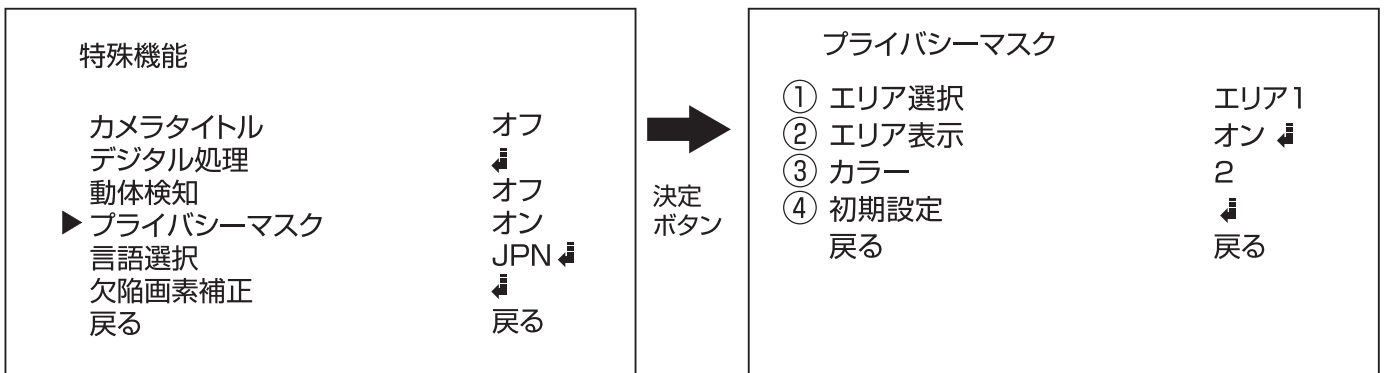
1. 決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン(▲▼)で【特殊機能】を選択します。
3. 決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。



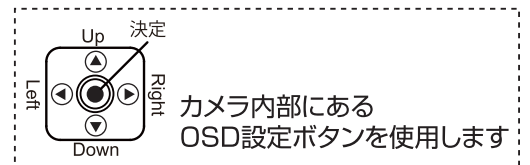
4. 上下ボタン(▲▼)で【プライバシーマスク】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で設定を変更します。
5. 設定を【オン】にした状態で、決定ボタン(●)を押すと詳細の設定が可能です。

プライバシーマスク 詳細設定

プライバシー・ゾーンの詳細設定が可能です。



- ① エリア選択…マスクをかけるエリアを選択します。【エリアは最大8つまで設定が可能です】
- ② エリア表示…エリアの有効・無効、有効の際の詳細設定を行います。【値:オン、オフ/初期値:オン】
※エリアの設定はP.36をご覧ください。
- ③ カラー…色の種類を設定します。【値 1~16】
- ④ 初期設定…初期設定に戻します。



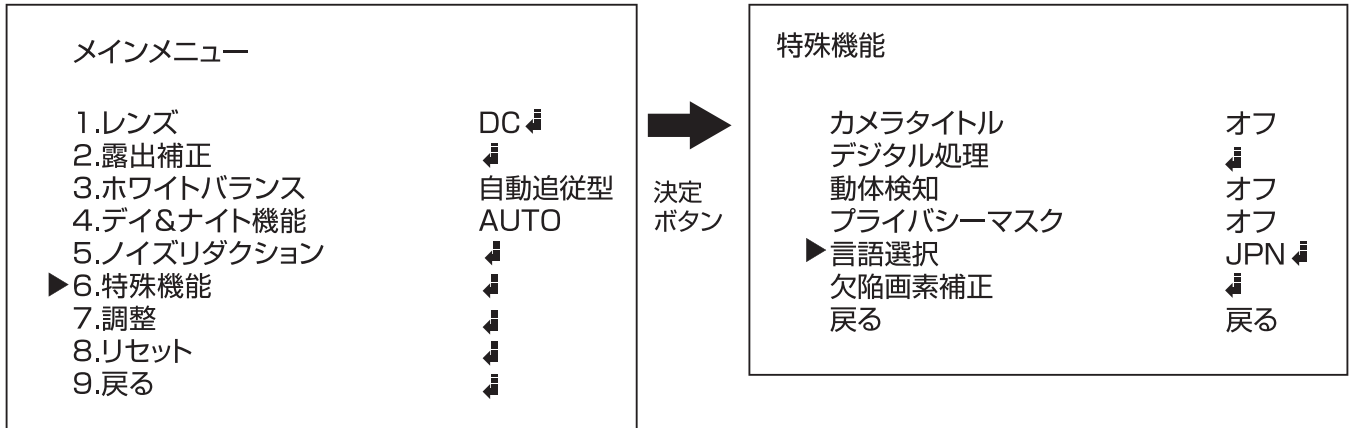
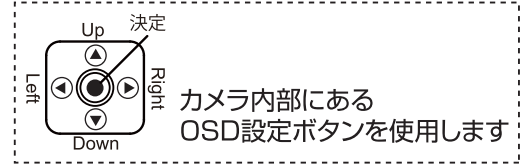
※設定の変更は上下ボタン(▲▼)でカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で変更します。

特殊機能

言語選択

OSDメニューの表記を日本語、英語表記に変更できます。
設定は【JPN、ENG】から選択します。【初期値:JPN】

1. 決定ボタン \odot を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【特殊機能】を選択します。
3. 決定ボタン \odot を押し、詳細設定に進みます。



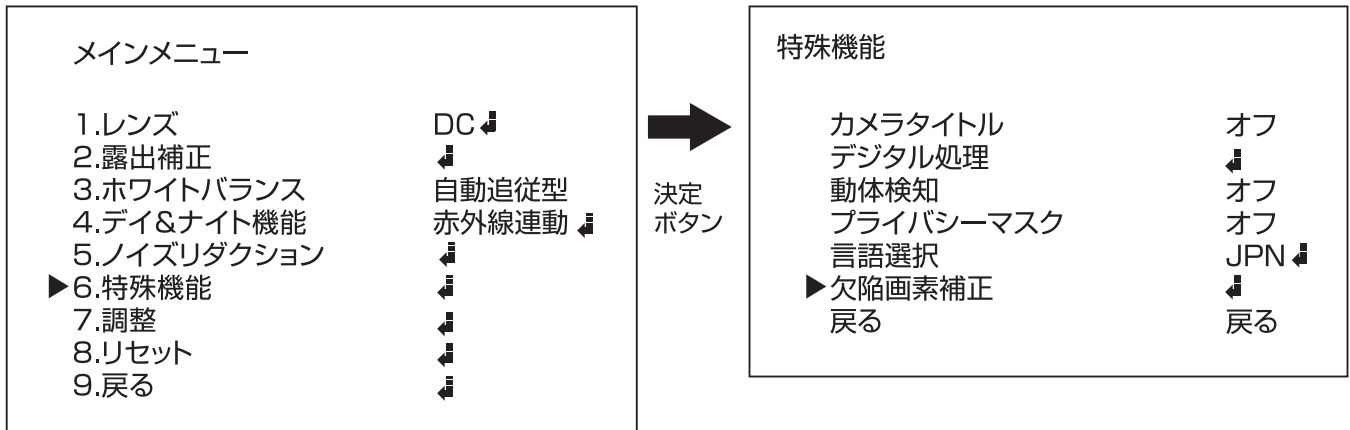
4. 上下ボタン \blacktriangle \blacktriangledown で【言語選択】にカーソルを合わせ、左右ボタン \blacktriangleleft \blacktriangleright で設定を変更します。

特殊機能

欠陥画素補正

CCDにドット落ちがある場合、それを目立たないように調整することが可能です。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【特殊機能】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



4. 上下ボタン▲▼で【欠陥画素補正】にカーソルを合わせ、決定ボタン●を押します。

欠陥画素補正	
① ライブ欠陥画素補正	オート
② レベル	30
③ 静的欠陥画素補正	オフ
④ スタート	↓
⑤ レベル	30
⑥ 感度アップ	×8
戻る	戻る

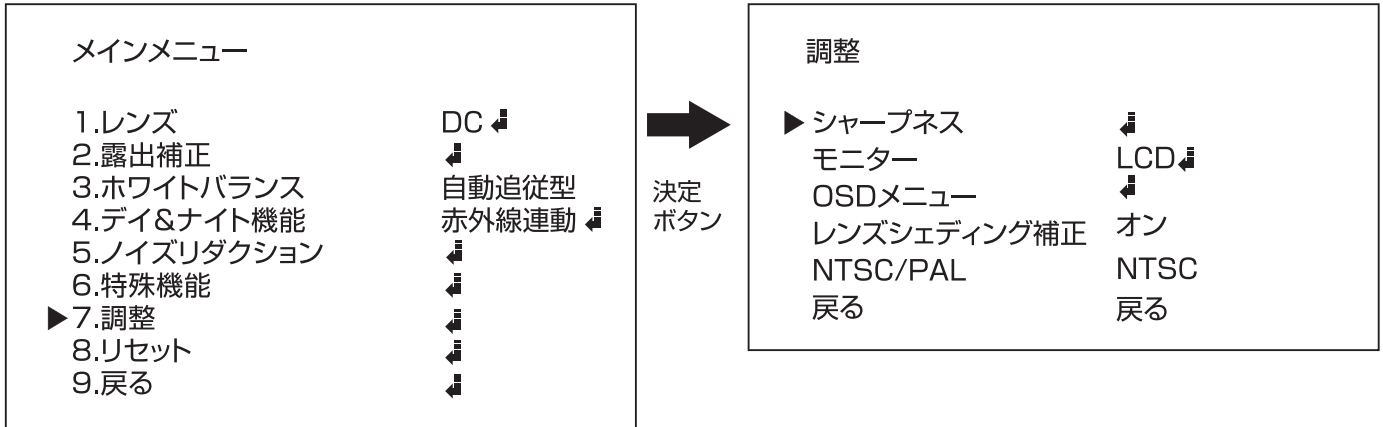
- ① ライブ欠陥画素補正…ライブ時の欠陥画素補正を行います。【値:オート、オン、オフ/初期値:オート】
- ② レベル…補正の強さを設定します。【①をOFFかONにすると値:0~60/初期値:30】
- ③ 静的欠陥画素補正…静止時の欠陥画素補正を行います。【値:オン、オフ/初期値:オフ】
- ④ スタート…静止時の欠陥画素補正を行います。
※必ずレンズを覆い隠し、光が入らないようにしてから行ってください。
- ⑤ レベル…補正の強さを設定します。【値:0~60/初期値:30】
- ⑥ 感度アップ…除去レベルを設定します。【値:×2~×60/初期値:×8】

調整

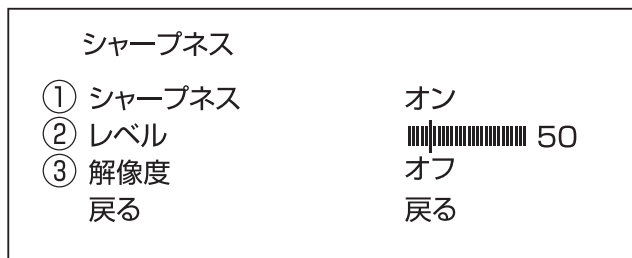
シャープネス

画像調整を行います。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【調整】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、詳細設定に進みます。



4. 上下ボタン▲▼で【シャープネス】にカーソルを合わせ、決定ボタン●を押しします。



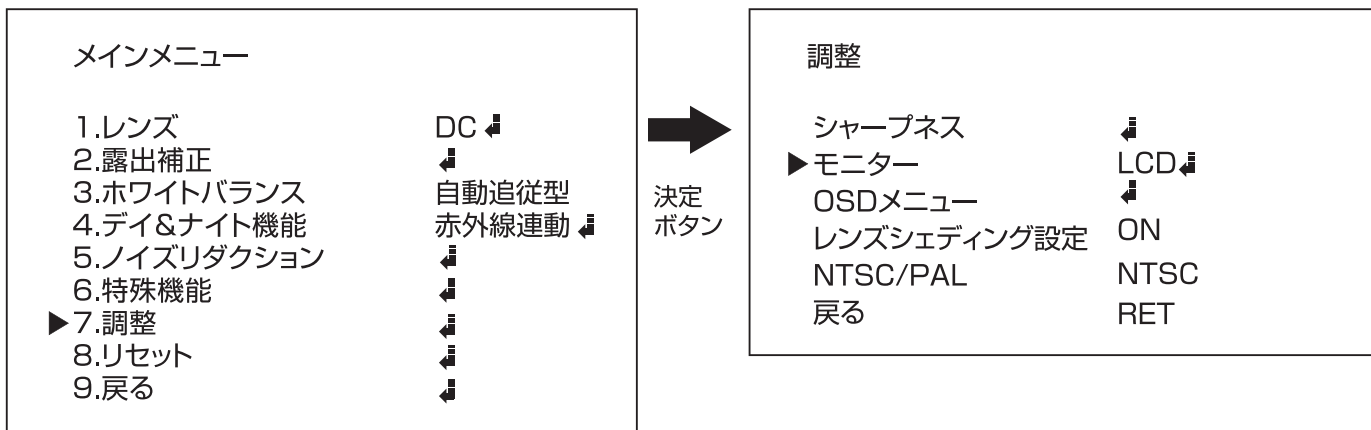
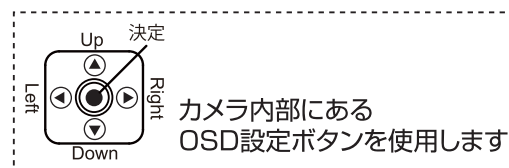
- ① シャープネス…エッジ強調のオン、オフを設定します。【値:オン、オフ/初期値:オン】
- ② レベル…エッジ強調のレベルを調整します。【値:0~100/初期値:50】
※値が大きいほど補正が強くなります。
- ③ 解像度…DOTを強制的に調整して解像度をUPします。【値:オン、オフ/初期値:オフ】
※映像が粗く見える事があります。その場合はオフに設定して下さい。

調整

モニター

画像調整を行います。

1. 決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン(▲▼)で【調整】を選択します。
3. 決定ボタン(●)を押し、設定に進みます。



4. 上下ボタン(▲▼)で【モニター】にカーソルを合わせ、左右ボタン(◀▶)で使用しているモニターを選択し、決定ボタン(●)を押し、詳細設定に進みます。

※液晶モニターを使用する場合は[LCD]を、ブラウン管を使用する場合は[CRT]を選択ください。

●LCDの場合

モニターLCD	
① ガンマ	AUTO
② 青ゲイン	50
③ 赤ゲイン	50
戻る	戻る

- ① ガンマ…モニターの明るさを調整します。【値:AUTO、USER、USER2、0.45～1.00/初期値:AUTO】
- ② 青ゲイン…モニターの青みを調整します。【値:0～100/初期値:50】
- ③ 赤ゲイン…モニターの赤みを調整します。【値:0～100/初期値:50】

●CRTの場合

モニター CRT	
① ブラックレベル	+0
② 青ゲイン	50
③ 赤ゲイン	50
戻る	戻る

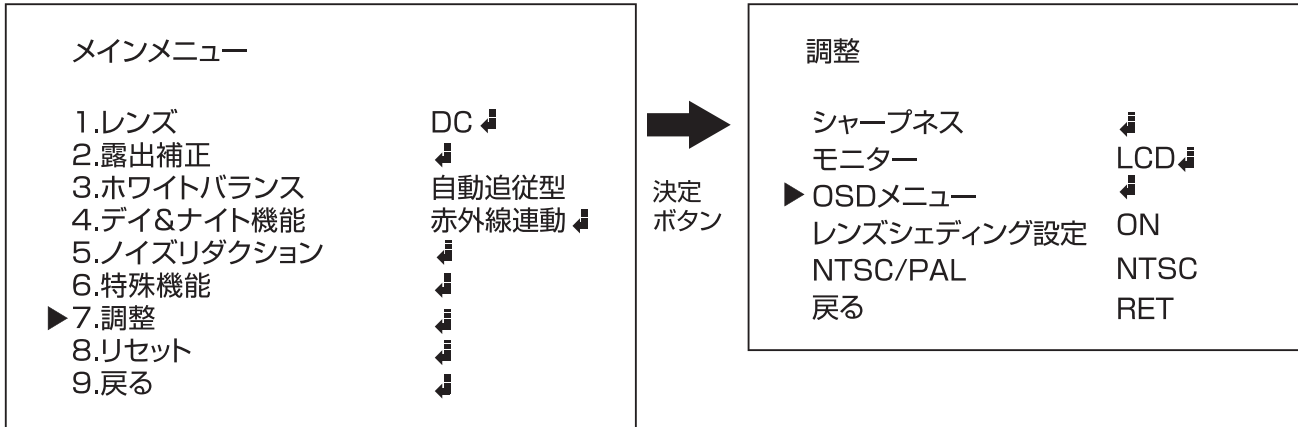
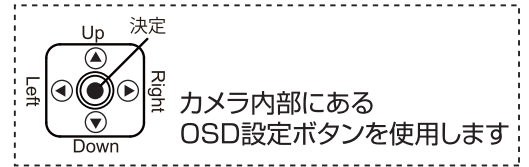
- ① ブラックレベル…モニターの明るさを調整します。【値:-30～+30/初期値:+0】
- ② 青ゲイン…モニターの青みを調整します。【値:0～100/初期値:50】
- ③ 赤ゲイン…モニターの赤みを調整します。【値:0～100/初期値:50】

調整

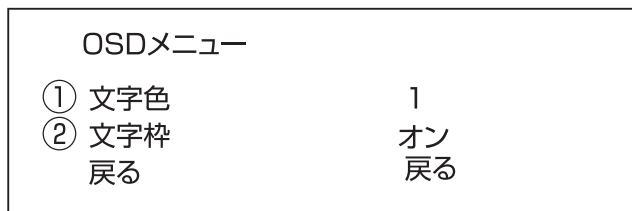
OSDメニュー

画像調整を行います。

1. 決定ボタン(●)を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン(▲▼)で【調整】を選択します。
3. 決定ボタン(●)を押し、設定に進みます。



4. 上下ボタン(▲▼)で【OSDメニュー】にカーソルを合わせ、決定ボタン(●)を押します。



- ① 文字色…文字の表示色を設定します。【値:1~8/初期値:1】
- ② 文字枠…文字に黒いフチをつけます。【値:オン、オフ/初期値:オン】

レンズシェディング補正

レンズシェディング補正機能はレンズに入る光の入射角の違いから発生する画面中央と周囲の明るさの差を補正する機能です。

レンズシェディング補正機能をオンにする事で、中心部と比べて暗くなりがちな周囲の明るさを補正し、全体的に見やすい画像で表示することができます。【値:オン、オフ/初期値:オン】

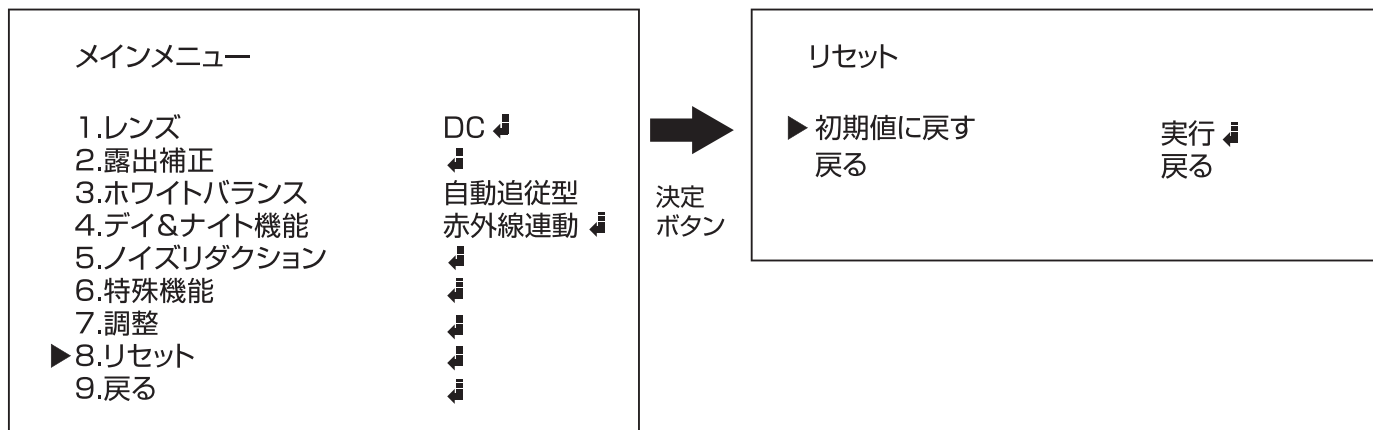
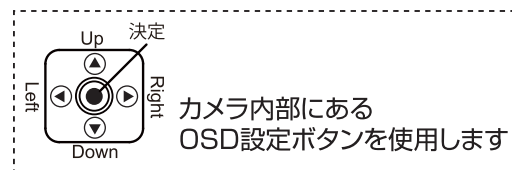
NTSC/PAL

PAL or NTSCの切替を行います。(信号方式)【初期値:NTSC】

リセット

設定をリセットします。

1. 決定ボタン●を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【リセット】を選択します。
3. 決定ボタン●を押し、設定に進みます。



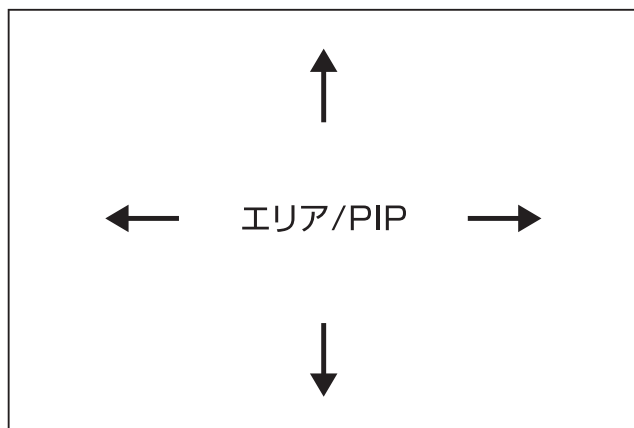
4. 上下カーソル▲▼を【初期値に戻す】に合わせ決定ボタン●を押すと設定がリセットされます。

戻る

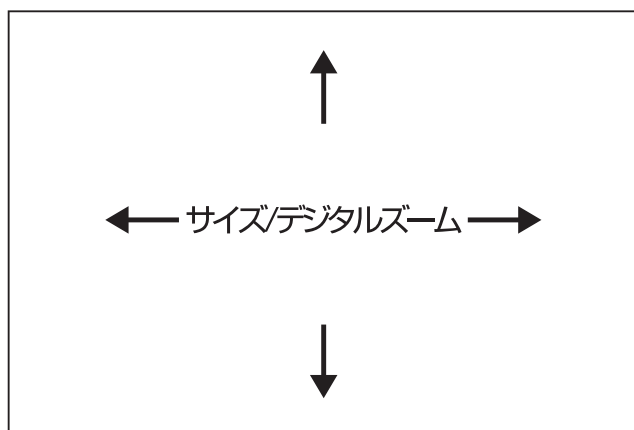
設定を終了します。

エリアの設定方法

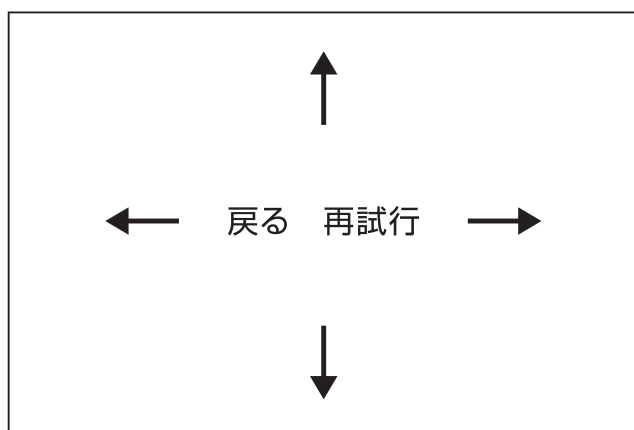
1. 上下左右ボタン(▲▼◀▶)を押し、エリアを移動します。
場所が決まったら決定ボタン(●)を押して次に進みます。



2. 上下左右ボタン(▲▼◀▶)を押し、大きさを変更します。
大きさが決まったら決定ボタン(●)を押して次に進みます。



3. 最後に【戻る】を選択している状態で、決定ボタン(●)を押して確定します。
やり直す場合は【再試行】決定ボタン(●)を押して次に進みます。



目的に合わせた設定項目

それぞれ目的に合わせて設定を行う項目を探ることが可能です。
設定を行う際にご活用下さい。

1. 映像が暗い場合 ----- 露出補正【輝度】(P.15)
2. 逆光が強く被写体が暗く映ってしまう場合 ----- 露出補正【逆光補正】(P.17)
3. 夜間の映像をクッキリ映したい場合 ----- デイ&ナイト機能(P.20)
4. 映像のちらつきを抑えたい場合 ----- ノイズリダクション(P.23)
5. カメラに名前をつけたい場合 ----- 特殊機能【カメラタイトル】(P.24)
6. 映像を左右・上下反転して映したい場合 ----- 特殊機能【ミラー】(P.26)
7. 映像に動きがあった際にお知らせする場合 ----- 特殊機能【動体検知】(P.28)
8. 撮影範囲内で映せない場所がある場合 ----- 特殊機能【プライバシーマスク】(P.29)
9. 設定を元に戻したい場合 ----- リセット(P.35)
10. 設定を保存する場合 ----- 戻る(P.35)

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番（屋外 IR カメラ JS-CH1020 など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。



